



主題名 子どもの権利条約

教材名 世界の子どもたちは今

人権学習の視点 個別的な視点「子どもの人権問題」

主題・教材について 子どもの基本的人権を国際的に保障するための「児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）」（1989年国連総会で採択）について理解させるとともに、教材「順番!順番!」を読み、人権意識を高め人権を守ろうとする心情を養いたい。

ねらい 「子どもの権利条約」について理解を深めるとともに、人権が守られる社会を築きたいと願う心情を培う。

本時の展開

過程	指導内容	形態	主な学習活動	指導上の留意点	教材・教具	
導入	<b>「子どもの権利条約」を知っていますか？</b>					資料集「世界の子どもたちは今」
	○資料「世界の子どもたちは今」の写真を見せる。	一斉	○写真のような現実がこの条約の採択に至ったことを知る。	○条約にうたわれている権利の実現をめざして世界中で取組が進められていること、しかしながら未だ課題もあることをおさえる。		
展	<b>「子どもの権利条約」について学ぼう。</b>					資料集の条文等 ワークシート 項目①
	○資料「子どもの権利条約」を読み、条約の成立、条文、「4つの柱」について理解させる。 ○第2条以下「4つの柱」に分類させて発表させる。	個別 一斉  個別	○条約の成立の経緯と条文を読む。 ○条文を「4つの柱」に分類し、条約の理解を深める。	○資料の条文を読ませる。指名して読ませてもよい。 ○分類した理由を発表させてもよい。（条文には複数の柱に分類されるものもある。） 「4つの柱」：○生きる権利、○守られる権利、○育つ権利、○参加する権利		
開	<b>子どもの権利について考えを深めよう。</b>					資料集「順番、順番!」
	○資料「順番、順番!」を読み、どの条項が守られていないか考えさせる。	個別 一斉	○資料「順番、順番!」を読み、どの条項が守られていないか考え、発表する。	○発表させるときに、感想を述べさせてもよい。 ○このような状況を改善するために条約が採択され、成果が上がりつつも、さらに改善すべき課題があることをおさえておく。		
まとめ	<b>自分の考えをまとめよう。</b>					ワークシート 項目②  ワークシート 項目③
	○資料「順番、順番!」の最後の2段落を再読させ、文末の筆者の「見つめて」いたときの心情を考えさせる。	個別	○「順番、順番!」の意味を考えながら読む。	○文中の「驚き」「胸がいっぱいに」の意味を考えながら読むように指導するとともに、自分にできることについて考えるよう指導する。		
まとめ	○「順番、順番!」の感想と、自分にできることを考えて、ワークシートにまとめさせる。	個別	○感想文を書き、自分の考えをまとめる。	○この条約を実現するために一人一人がどのような自覚をもち、役割を果たせばよいのかという点に留意し感想を書かせる。		

評価

「子どもの権利条約」について理解を深めるとともに、人権が守られる社会を築きたいと願う心情を培うことができたか。